

今週の富大生

Weekly TOMIDASEI

第44号

工学部 工学科
生命工学コース 3年
東京都市大学塩尻高等学校
(長野県)

切磋琢磨できる友とともに学ぶ

薬に対する「なぜ？」から薬学に興味

幼い頃、「薬ってどうやって身体で作用するんだろう」と不思議に思いました。高校に入り進路を考えたときに、「薬の勉強をするために薬学部に行きたい」と考え、薬学部を目指して勉強しました。しかし、共通テストの結果を受けて、薬学部を受験するには厳しい結果でした。もう1年勉強をして再挑戦するか迷っていた時に、高校の先生から富山大学の工学部で薬学に関連した勉強ができるコースがあると教えていただきました。当初選択肢になかった進路で、オープンキャンパスにも参加していませんでした。大学の雰囲気もわからず迷いましたが、高校の先生の後押しもあり富山大学を受験し、進学することにしました。

大学で出会った気の合う友人と

初めての一人暮らしに不安はありましたが、大学に入学するとすぐに工学部のオリエンテーションがあり、クラス全員で集まる機会がありました。その中で、同じ生命工学コースの5人と特に気が合い、授業以外でも集まることが増えました。不安だった大学生活も、友人と一緒にテスト勉強をしたり、楽しい時間を過ごしたりする中で、不安は払しょくされました。

有機化学の勉強に面白みを感じる

元々薬学に興味があったので、大学で学ぶ学問の中でも薬学系の授業は特に楽しいです。身近なものを、化学的に理解することに面白みを感じています。実際に勉強を進める中で、免疫なども学ぶ機会があります。以前は「薬を飲めば病気が治る」というイメージでしたが、直接身体に作用するものと間接的に作用するものがあるということを学問的に理解を深めてきました。現在3年の前期なので、後期で研究室の選択をすることになります。薬の開発に関わる研究室への配属を希望しています。

TOEICの勉強に注力

大学に入って最初の授業で、「TOEICやってる人、手を挙げて」と先生に問われ、挙手できず悔しい思いをしました。就職や院進学の際にTOEICのスコアが必要になると聞きました。4年生になると研究や専門的な勉強で忙しくなると思い、この春にTOEICの勉強を本格的に始めました。いつも一緒にいる友人のなかで英語の勉強を頑張っている人が多いので、良い刺激を受けています。



先生と友人に恵まれた環境

勉強を進める中でわからないことがあれば先生に時間を作ってもらい、質問に行きます。授業中もわからないことは、その場で解決するよう心掛けています。工学部の先生方は優しく、時間をとって対応してくれます。相談教員も1年次からついてくれるので、学業のフィードバックもしてもらえて、相談しやすいです。そして入学後に仲良くなった同じコースの友人とは、今でもテスト前になるとみんなで集まって勉強します。大学が休みの時には、車で遠出したりもします。周りの人に恵まれていて、富山大学に入学して良かったと思っています。